

東京都教育委員会より、教育委員会の事業等に貢献した企業（都立特別支援学校の就労促進への貢献）が評価され、「令和元年度東京都教育委員会事業貢献企業」として表彰されました。

令和2年2月3日（月）東京都庁で、代表取締役社長 山下 孝一へ感謝状が授与されました。



〈上段 左から3人目 代表取締役社長 山下 孝一〉

東京都立練馬特別支援学校の推薦を受け、今回の受賞の運びとなりました。弊社の障害者雇用への主な取り組みとしては、年間を通してインターンシップを定期的に受け入れ、毎年雇用につなげております。

社外に対しては城北ブロック主催の企業セミナーでは会社の雇用事例について企業の皆さま向けに話させていただいたことや雇用対策上の重度判定をもっている社員の特性をいかした雇用の方法を伝えることを行いました。

夏季休業中には特別支援学校の教員向けに企業見学会を行い、働く様子、仕事の工夫など説明し学校様へ学生が就労する上でのお手伝いを行っております。

そのような行動が今回の表彰につながり大変嬉しく思います。

代表取締役社長 山下 孝一 の今後の障害者雇用の考え

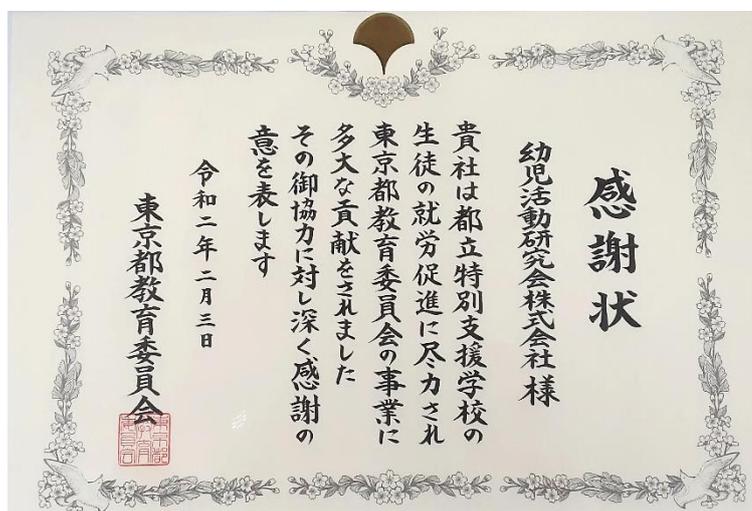
人間の立派さは障害のある、なしではない。普通の健康体の人でも欠けているところ（欠点）はある。どんな思いで仕事するか。どんな心で生きるかが大切である。力のある人は弱い人を助ける。弱い人はそれを補う努力をする。人は、生命あるものはすべては「必要とされて」この世に誕生している。

私が中学生の時、下半身マヒの子がいた。歩くときは松葉杖であった。校長先生がその子を台上に乗せて「この子は立派です。足の動かないことを嘆くのではなく、動く両手、体、頭を使って、精一杯がんばっています」と褒めた。無いものに不平不満グチをこぼし、出来ることをやらないのではなく、有るものに感謝し前向きに努力する大切さをこの時学んだ。

コスモが一流企業、日本一を目指すなら、すべての社員を幸福にするを、社長が先頭に立って実践する。

幼児活動研究会株式会社

代表取締役 **山下孝一**



〈 感謝状 〉

〈感謝状を授与される

代表取締役社長 山下 孝一(右)

東京都教育委員会教育長 藤田 裕司様(左) 〉